

ソーシャルメディアポリシー

(2022年6月)

公益財団法人りそな中小企業振興財団

〒141-0021 東京都品川区上大崎三丁目2番1号

I. 目的

りそな中小企業振興財団ならびに従業員のソーシャルメディア利用によるレピュテーションリスク発現および情報漏洩の未然防止を目的に、「ソーシャルメディアポリシー」(以下、本ポリシー)を制定する。(従業員によるソーシャルメディア利用を抑制するものではなく、社会人として良識ある利用を促すもの。)

II. ソーシャルメディアポリシー

りそな中小企業振興財団は、ソーシャルメディア公式アカウントの運営ならびに従業員のソーシャルメディアへの参加に関して、以下の「ソーシャルメディアポリシー」を定め、これを遵守します。

1. ソーシャルメディアへの参加とポリシー導入の目的

りそな中小企業振興財団は、ソーシャルメディアをさまざまなステークホルダーとの関係を強化する有力な手段として捉え、正しく活用していきたいと考えております。そのための指針として、この「ソーシャルメディアポリシー」を策定しました。

2. ソーシャルメディアの定義

ソーシャルメディアとは、インターネットを通して、不特定多数のユーザーがコミュニケーションを行うことを可能とするメディアをいいます。

3. ソーシャルメディアにおける情報発信や対応についての自覚と責任

りそな中小企業振興財団の従業員は、ソーシャルメディアを活用するにあたり、法令および内部規程を遵守し、ステークホルダーとのコミュニケーションに臨みます。

業務上知り得た秘密を一切公開しないことはもちろん、個人による情報の発信が、りそな中小企業振興財団及びその関係者に対する評価に繋がることを十分に認識します。

良識ある社会人として、社会常識から逸脱した言動がないよう常に自らを律すること、相手の発言を傾聴する姿勢を持つこと、相手に誤解を与えないように注意すること、経験を通じて学び、その経験を広く社内外に共有し、多くの個人やコミュニティの成長に貢献することを誓います。

インターネットへ発信した情報は、不特定多数の利用者がアクセスできること、一度発信した情報

は完全に削除することができないこと、および、一人一人の情報発信が少なからぬ影響を持つことがあることを十分に認識します。

著作権、商標権、肖像権などの第三者の権利を尊重し、権利を侵害しません。

第三者の個人情報については、法令および内部規程に従い、慎重に扱います。

(お客さまおよび利用者のみなさまへのご案内とお願い)

りそな中小企業振興財団の従業員がソーシャルメディアにおいて発信する情報は、公式アカウントでの発言を含め、必ずしも当財団の公式発表・見解をあらわすものではありません。

このソーシャルメディアポリシーは予告なく変更される場合があります。その場合、すべての改定は当財団の公式ウェブサイト上で通知いたします。

Ⅲ. 改廃

本ポリシーの改廃は、事務局長の上申に基づき、理事長の決裁を得なければならない。

以 上